

「量の見込み」と確保方策の進捗状況

～教育認定、保育認定～

（平成29年度予定：平成29年4月1日現在）

未来にむけたく国際学術研究都市を目指して



東広島市
Higashihiroshima City Website

第5章 計画の推進方策

1 子ども・子育て支援法に基づく「量の見込み」と確保方策

(1) 提供区域の設定

本計画の策定に当たっては、保護者や子どもが居宅から容易に移動することができ、質の高い教育・保育及び子育て支援の提供を受けることができるよう、地理的条件、人口、交通事情その他の社会条件など地域の実情に応じて教育・保育提供区域を設定することとなっています。

本市においては、現在の教育・保育の利用状況、提供のための施設の整備状況などを総合的に勘案し、市内9町のうち、西条町を北部、南部に2分割した合計 10 区域を保育提供区域として設定します。

なお、教育・保育提供区域を超えた広域的な提供体制やさらに細かい区域での提供体制が必要な場合は、事業ごとに区域を設定します。

事業		提供区域	
幼児教育		7 区域	市内人口集中地域(西条・八本松・高屋)・志和・黒瀬・福富・豊栄・河内・安芸津
保育		10 区域	西条北部・西条南部・八本松・志和・高屋・黒瀬・福富・豊栄・河内・安芸津
地域子ども・子育て支援事業	利用者支援事業	6 区域	西条・市内東部(八本松・志和)・高屋・黒瀬 市内西部(福富・豊栄・河内)・安芸津
	地域子育て支援拠点事業	10 区域	西条北部・西条南部・八本松・志和・高屋・黒瀬・福富・豊栄・河内・安芸津
	一時預かり事業(幼稚園在園児以外)		
	延長保育事業		
	一時預かり事業(幼稚園在園児)	7 区域	市内人口集中地域(西条・八本松・高屋)・志和・黒瀬・福富・豊栄・河内・安芸津
	放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)	35 区域	小学校区
	妊婦健康診査	1 区域	市全域
	乳児家庭全戸訪問事業		
	養育支援訪問事業		
	子育て短期支援事業		
	子育て援助活動支援事業 (就学後の放課後のファミリーサポートセンターにおける預かり)		
	病児保育事業		

(2) 幼児教育の「量の見込み」と確保方策

教育を必要とする3歳以上の児童（1号認定）及び保育を必要とする3歳以上の児童（2号認定）のうち教育を希望する家庭の児童を対象とし、幼児教育を提供します。

ア 市内人口集中地域（西条・八本松・高屋地区）

本地区は、市中央に位置し、JR 山陽本線西条駅周辺に形成されている西条地区と、西条地区の東西に隣接する八本松地区と高屋地区からなる人口集中地域です。総人口、就学前児童数ともに増加傾向にあります。

現在、9か所の幼稚園があり、既存施設及び既存保育所（園）の認定こども園への移行等により見込み量に対する供給量を確保します。

【市内人口集中地域（西条・八本松・高屋地区）の量の見込みと確保方策】

（単位：人）

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
① 量の見込み	2,084	1,987	1,928	1,862	1,849
1号認定	1,966	1,875	1,819	1,756	1,744
2号認定(教育希望)	118	112	109	106	105
② 確保方策	2,040	2,080	2,110	2,110	2,110
特定教育・保育	570	610	630	640	640
確認を受けない幼稚園※	1,470	1,470	1,470	1,470	1,470
達成状況(②-①)	-44	93	182	248	261

※確認を受けない幼稚園とは、子ども・子育て支援新制度において、特定教育・保育へ移行

【計画内容】特定教育 570 人→610 人 (+40 人)

【進捗状況】特定教育 570 人→**669 人 (+99 人)**

【達成状況(②-①)】182 人→**211 人**

① 八本松みづき認定こども園（八本松町飯田 6 丁目（シャープ近傍））

設置主体：学校法人馬越学園（H28. 4. 1 開設、H29. 4. 1 定員変更（1 号））

総定員：99 人（幼児教育 **39 人**、保育 2 号 21 人・3 号 39 人）

② 認定こども園アザレアキッズステーション（八本松西 2 丁目（八本松駅近傍））

設置主体：学校法人村田学園（H28. 4. 1 開設）

総定員：70 人（幼児教育 **30 人**、保育 2 号 4 人・3 号 36 人）

③ 西条みづき認定こども園（西条町寺家）

設置主体：学校法人馬越学園（H29. 4. 1 開設：**みづき保育園が移行**）

総定員：78 人（幼児教育 **15 人**、保育 2 号 36 人・3 号 27 人）

④ 認定こども園愛育園（西条町寺家）

設置主体：社会福祉法人愛育福祉会（H29. 4. 1 開設：**愛育保育園が移行**）

総定員：190 人（幼児教育 **5 人**、保育 2 号 105 人・3 号 80 人）

⑤ 認定こども園サムエル西条こどもの園（西条町土与丸）

設置主体：社会福祉法人 I G L 学園福祉会（H25. 4. 1 開設、**H29. 4. 1 定員増+5 (1 号)**）

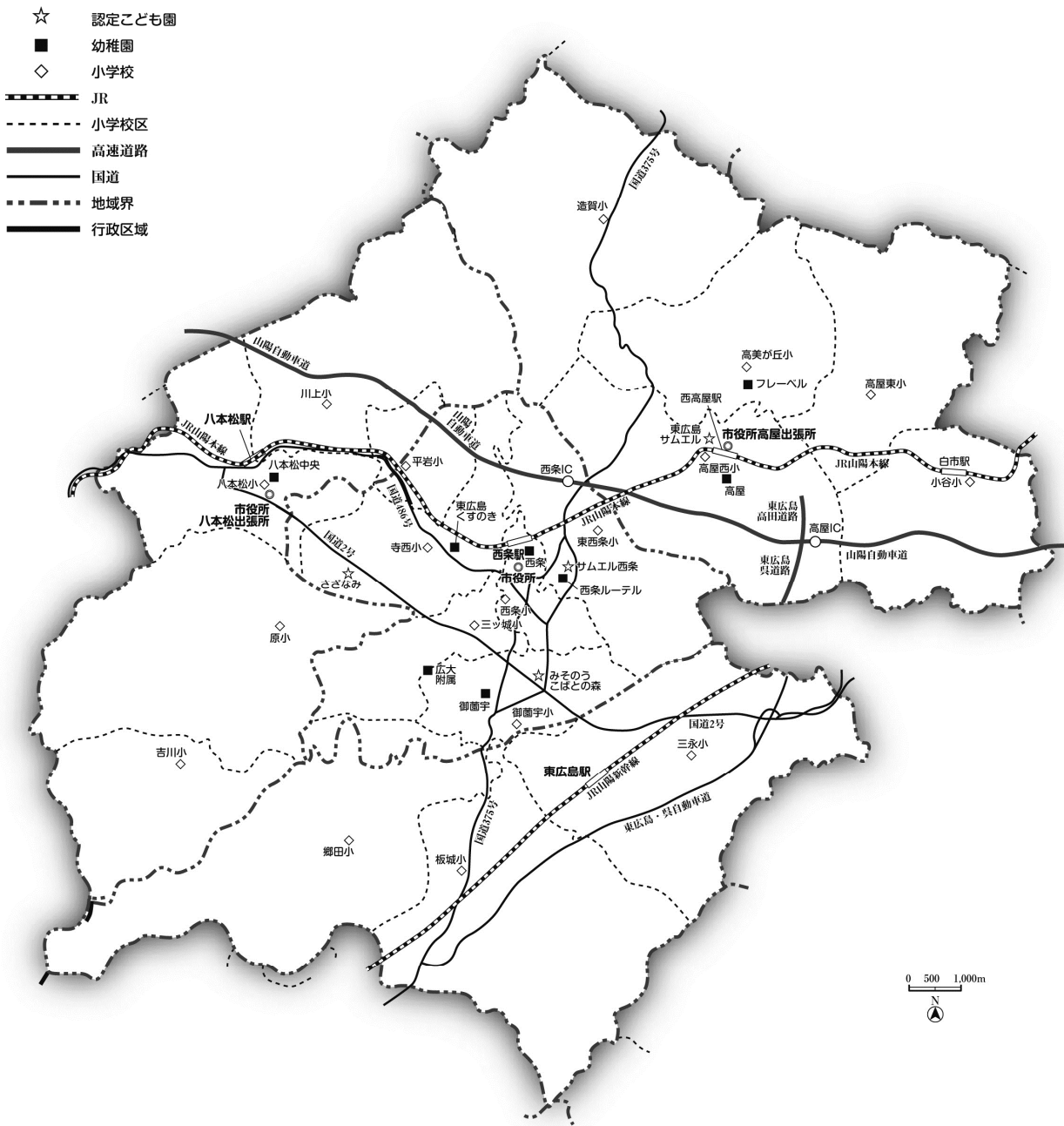
総定員：255 人（幼児教育 **10 人**、保育 2 号 150 人・3 号 95 人）

⑥ 認定こども園サムエル東広島こどもの園（高屋町中島）

設置主体：社会福祉法人 I G L 学園福祉会（H11. 4. 1 開設、**H29. 4. 1 定員増+5 (1 号)**）

総定員：255 人（幼児教育 **10 人**、保育 2 号 149 人・3 号 96 人）

【図 市内人口集中地域(西条・八本松・高屋地区)の概況】



イ 志和地区

本地区は、市の西部に位置し、総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、既存の幼稚園はありませんが、平成 29 年度までに既存保育所（園）の認定こども園への移行により、見込み量に対応する供給量を確保します。

【志和地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
① 量の見込み	41	41	36	34	32
1 号認定	41	41	36	34	32
2 号認定(教育希望)	0	0	0	0	0
② 確保方策	0	0	40	40	40
特定教育・保育	0	0	40	40	40
確認を受けない幼稚園	0	0	0	0	0
達成状況(②－①)	-41	-41	4	6	8

【図 志和地区の概況】



ウ 黒瀬地区

本地区は、市の南西部に位置し、市役所黒瀬支所周辺に地区の中心地が形成されています。総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、3か所の幼稚園があり、今後も既存施設において見込み量に対する供給量を確保します。

【黒瀬地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
① 量の見込み	171	164	156	142	135
1号認定	136	130	124	113	107
2号認定(教育希望)	35	34	32	29	28
② 確保方策	339	339	339	339	339
特定教育・保育	239	239	239	239	239
確認を受けない幼稚園	100	100	100	100	100
達成状況(②－①)	168	175	183	197	204

【図 黒瀬地区の概況】

【計画内容】 特定教育 239 人→239 人 (±0 人)

【進捗状況】 特定教育 239 人→**219 人 (-20 人)**

【達成状況 (② - ①)】 115 人→**63 人**

① 認定こども園みどりがおかようちえん (黒瀬町丸山)

設置主体：学校法人緑ヶ丘幼稚園 (定員の修正 (1 号))

総定員：210 人 (幼児教育 **144 人**、保育 2 号 36 人・3 号 30 人)

ども園

- 幼稚園
- ◇ 小学校
- JR
- - - 小学校区
- 高速道路
- 国道
- - - 地域界
- 行政区域

0 500 1,000m
N

エ 福富地区

本地区は、市の北部に位置し、市役所福富支所周辺に地区の中心地が形成されています。総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、既存の幼稚園はありませんが、平成 28 年度までに既存保育所（園）の認定こども園への移行により、見込み量に対する供給量を確保します。

【福富地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
① 量の見込み	11	10	11	9	9
1 号認定	11	10	11	9	9
2 号認定(教育希望)	0	0	0	0	0
② 確保方策	0	15	15	15	15
特定教育・保育	0	15	15	15	15
確認を受けない幼稚園	0	0	0	0	0
達成状況(②－①)	-11	5	4	6	6

【図 福富地区の概況】

- ☆ 認定こども園
- 幼稚園
- ◇ 小学校

【計画内容】特定教育 0 人→15 人 (+15 人)

【進捗状況】特定教育 0 人→**20 人 (+20 人)**

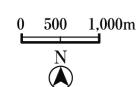
【達成状況 (② - ①)】4 人→**9 人**

①認定こども園くば（公立久芳保育所から移行）

総定員：50 人（幼児教育 10 人、保育 2 号 22 人・3 号 18 人）
（H28.4.1 開設）

②認定こども園たけに（公立竹仁保育所から移行）

総定員：50 人（幼児教育 10 人、保育 2 号 32 人・3 号 8 人）
（H28.4.1 開設）



オ 豊栄地区

本地区は、市の北部に位置し、市役所豊栄支所周辺に地区の中心地が形成されています。総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、既存の幼稚園はありませんが、平成 28 年度までに既存保育所（園）の認定こども園への移行により、見込み量に対する供給量を確保します。

【豊栄地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
① 量の見込み	0	0	0	0	0
1 号認定	0	0	0	0	0
2 号認定(教育希望)	0	0	0	0	0
② 確保方策	0	15	15	15	15
特定教育・保育	0	15	15	15	15
確認を受けない幼稚園	0	0	0	0	0
達成状況(②－①)	0	15	15	15	15

【図 豊栄地区の概図】



カ 河内地区

本地区は、市の東部に位置し、総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

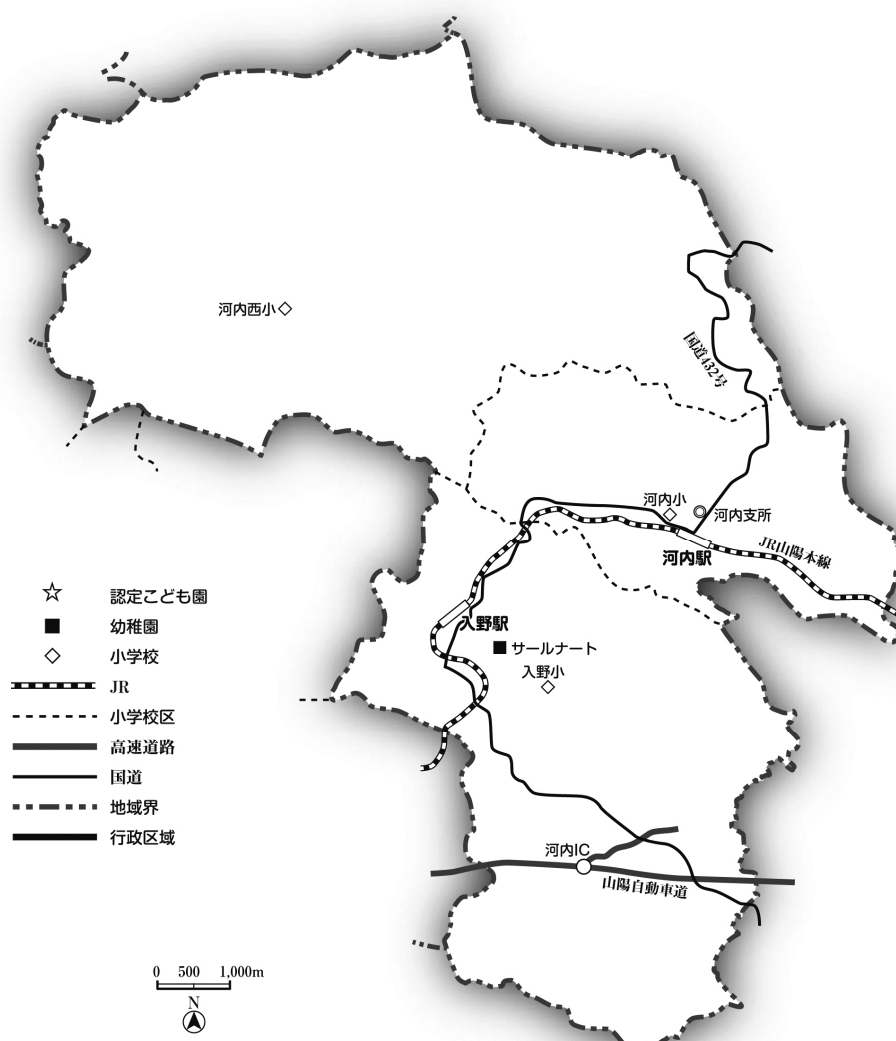
現在、1か所の幼稚園があり、今後も既存施設において見込み量に対する供給量を確保します。

【河内地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
① 量の見込み	33	35	32	32	32
1号認定	24	25	23	23	23
2号認定(教育希望)	9	10	9	9	9
② 確保方策	100	100	100	100	100
特定教育・保育	0	0	0	0	0
確認を受けない幼稚園	100	100	100	100	100
達成状況(②－①)	67	65	68	68	68

【図 河内地区の概況】



牛 安芸津地区

本地区は、市の南部に位置し、総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、1か所の幼稚園があり、今後も既存施設において見込み量に対応する供給量を確保します。

【安芸津地区の量の見込みと確保方策】

(单位:人)

区分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
① 量の見込み	55	52	49	45	43
1号認定	49	46	43	40	38
2号認定(教育希望)	6	6	6	5	5
② 確保方策	50	50	50	50	50
特定教育・保育	0	0	0	0	0
確認を受けない幼稚園	50	50	50	50	50
達成状況(②－①)	－5	－2	1	5	7

【図 安芸津地区の概況】



(3) 保育の「量の見込み」と確保方策

保育を必要とする3歳以上の児童（2号認定）、保育を必要とする3歳未満の児童（3号認定）を対象とし、保育を提供します。

ア 西条北部地区

本地区は、市中央に位置し、JR 山陽本線西条駅周辺に形成されています。総人口、就学前児童数ともに増加傾向にあります。

現在、保育所（園）、認定こども園が14か所ありますが、市内で最も待機児童が多い地区であり、既存施設においても定員超過が常態化しています。

今後、平成27年度に特定教育・保育施設2か所を新規に開設、また既存保育所（園）1か所の増築により定員230人を整備、平成28年度に特定教育・保育施設2か所を新規に開設して定員210人を整備することにより、見込み量に対する供給量を確保します。

【西条北部地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定
① 量の見込み	1,216	786	1,158	793	1,139	796	1,116	798	1,122	809
② 確保方策	1,134	706	1,264	806	1,264	806	1,264	806	1,264	809
特定教育・保育	1,134	706	1,264	806	1,264	806	1,264	806	1,264	809
特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成状況(②-①)	-82	-80	106	13	125	10	148	8	142	0

【図 西条北部地区の概況】

【計画内容】 特定保育 2号認定 1,134人→1,264人 (+130人)

3号認定 706人→806人 (+100人)

【進捗状況】 特定保育 2号認定 1,134人→**1,234人 (+100人)**

3号認定 706人→**851人 (+145人)**

【達成状況(②-①)】 2号認定 125人→**95人**

3号認定 10人→**45人**

① にじいろ保育園 (H28.4.1開設：西条本町)

設置主体：社会福祉法人大空会

総定員：82人 (保育2号42人・3号40人)

② あい保育園寺西 (H28.4.1開設：西条町寺家)

設置主体：株式会社アイグラン

総定員：80人 (保育2号20人・3号60人)

③ あい保育園広島大学前 (H27.7.1開設：鏡山1丁目)

設置主体：株式会社アイグラン

総定員：80人 (保育2号32人・3号48人)

④ 西条みづき認定こども園 (H29.4.1開設：西条町寺家))

設置主体：学校法人馬越学園 (H29.4.1開設：**みづき保育園が移行**)

総定員：78人 (幼児教育15人、保育2号36人・3号27人)

イ 西条南部地区

本地区は、市の中央部の南側に位置し、利便性の高い市街地が形成されています。
総人口は横ばい、就学前児童数は増加傾向にあります。

現在、保育所（園）が3か所ありますが、入所率は100%程度と高い状況にあり、既存施設において定員超過が常態化しています。

平成27年度に特定教育・保育施設2か所を新規に開設して定員280人を整備することにより、見込み量に対する供給量を確保します。

【西条南部地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

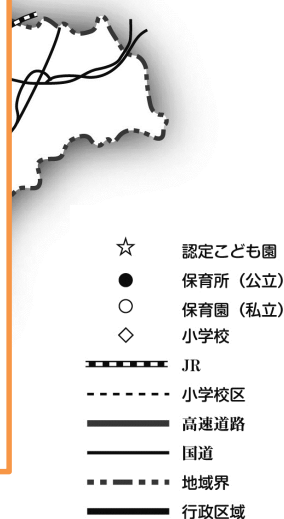
区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定
① 量の見込み	360	121	344	121	338	122	332	123	332	123
② 確保方策	238	102	338	132	338	132	338	132	338	132
特定教育・保育	238	102	338	132	338	132	338	132	338	132
特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成状況(②-①)	-122	-19	-6	11	0	10	6	9	6	9

【計画内容】 特定保育 2号認定 238人→338人 (+100人)
3号認定 102人→132人 (+30人)

【進捗状況】 特定保育 2号認定 238人→**238人 (±0人)**
3号認定 102人→**102人 (±0人)**

【達成状況 (② - ①)】 2号認定 0人→**-100人**
3号認定 10人→**-20人**

※前回（第7回子ども子育て会議）で報告の「あい保育園広島大学前」は、西条北部地区へ異動訂正しています。



ウ 八本松地区

本地区は、市の西部に位置し、JR 山陽本線八本松駅周辺に地区の中心地が形成されています。総人口はやや増加傾向、就学前児童数は横ばいの状況となっています。

現在、保育所（園）が7か所ありますが、市内で西条北部に次ぎ待機児童が多い地区であり、施設による差はありますが、定員超過が常態化している施設があります。

今後、平成 28 年度までに 2 か所の特定教育・保育施設、1 か所の特定地域型保育を新規に開設して定員 189 人を整備することにより、見込み量に対する供給量を確保します。

【八本松地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度	
	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定
① 量の見込み	578	299	554	296	546	292	516	288	511	285
② 確保方策	469	196	559	295	559	295	559	295	559	295
特定教育・保育	469	196	559	276	559	276	559	276	559	276
特定地域型保育事業	0	0	0	19	0	19	0	19	0	19
達成状況(②－①)	-109	-103	5	-1	13	3	43	7	48	10

【計画内容】 特定保育 2 号認定 469 人→559 人 (+90 人)

特定保育 3 号認定 196 人→276 人 (+80 人)

特定地域型保育事業 3 号認定 0 人→19 人 (+19 人)

【進捗状況】 特定保育 2 号認定 469 人→**494 人 (+25 人)**

特定保育 3 号認定 196 人→**271 人 (+75 人)**

特定地域型保育事業 3 号認定 0 人→**19 人 (+19 人)**

【達成状況(②－①)】 特定保育 2 号認定 13 人→**- 52 人**

特定保育・特定地域型保育事業 3 号認定 3 人→**- 21 人**

① 八本松みづき認定こども園 (H28. 4. 1 開設：八本松町飯田 6 丁目)

設置主体：学校法人馬越学園

総定員：99 人 (幼児教育 39 人、保育 2 号 21 人・3 号 39 人)

② 認定こども園アザレアキッズステーション (H28. 4. 1 開設：八本松西 2 丁目)

設置主体：学校法人村田学園

総定員：70 人 (幼児教育 30 人、保育 2 号 4 人・3 号 36 人)

③ 小規模保育事業めばえ保育園 (H28. 4. 1 開設：八本松南 (こどもクリニック八本松隣接))

設置主体：有限会社トラストメディカ

総定員：19 人 (保育 2 号 0 人・3 号 19 人)

工 志和地区

本地区は、市の西部に位置し、総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、保育所（園）が4か所あり、今後も既存施設において見込み量に対する供給量を確保します。

【志和地区の量の見込みと確保方策】

(单位：人)

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度	
	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定
① 量の見込み	85	46	85	45	77	43	70	41	67	40
② 確保方策	151	69	151	69	151	69	151	69	151	69
特定教育・保育	151	69	151	69	151	69	151	69	151	69
特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成状況(②－①)	66	23	66	24	74	26	81	28	84	29

【図 志和地区の概況】



オ 高屋地区

本地区は、市の東よりに位置し、JR 山陽本線西高屋駅周辺に地区の中心が形成されています。総人口、就学前児童数はともに減少傾向にあります。

現在、保育所（園）が5か所ありますが、見込量に対し、3号認定の供給量が若干不足しています。

今後、平成 27 年度に特定地域型保育を1か所新規に開設して19人を整備、平成 28 年度に特定教育・保育施設1か所を新規に開設して定員90人を整備することにより、見込み量に対する供給量を確保します。

【高屋地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度	
	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定
① 量の見込み	435	242	408	235	380	228	361	221	350	216
② 確保方策	401	193	446	238	446	238	446	238	446	238
特定教育・保育	401	174	446	219	446	219	446	219	446	219
特定地域型保育事業	0	19	0	19	0	19	0	19	0	19
達成状況(②－①)	-34	-49	38	3	66	10	85	17	96	22

【図 高屋地区の概要】

- 【計画内容】 特定保育 2号認定 401人→446人 (+45人)
 特定保育 3号認定 174人→219人 (+45人)
 特定地域型保育事業 3号認定 0人→19人 (+19人)
- 【進捗状況】 特定保育 2号認定 401人→**401人 (+0人)**
 特定保育 3号認定 174人→**174人 (+0人)**
 特定地域型保育事業 3号認定 0人→**0人 (+0人)**
- 【達成状況(②－①)】 特定保育 2号認定 66人→**-21人**
 特定保育・特定地域型保育事業 3号認定 10人→**-54人**

※認定こども園（平成 28 年度施設整備を平成 29 年度に延期して協議中）

設置主体：学校法人

総定員：240人（幼児教育90人、保育2号90人・3号60人）

建設地：高屋高美が丘



カ 黒瀬地区

本地区は、市の南西部に位置し、市役所黒瀬支所周辺に地区の中心地が形成されています。総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、保育所（園）、認定こども園が7か所ありますが、見込量に対し、3号認定の供給量が若干不足しています。

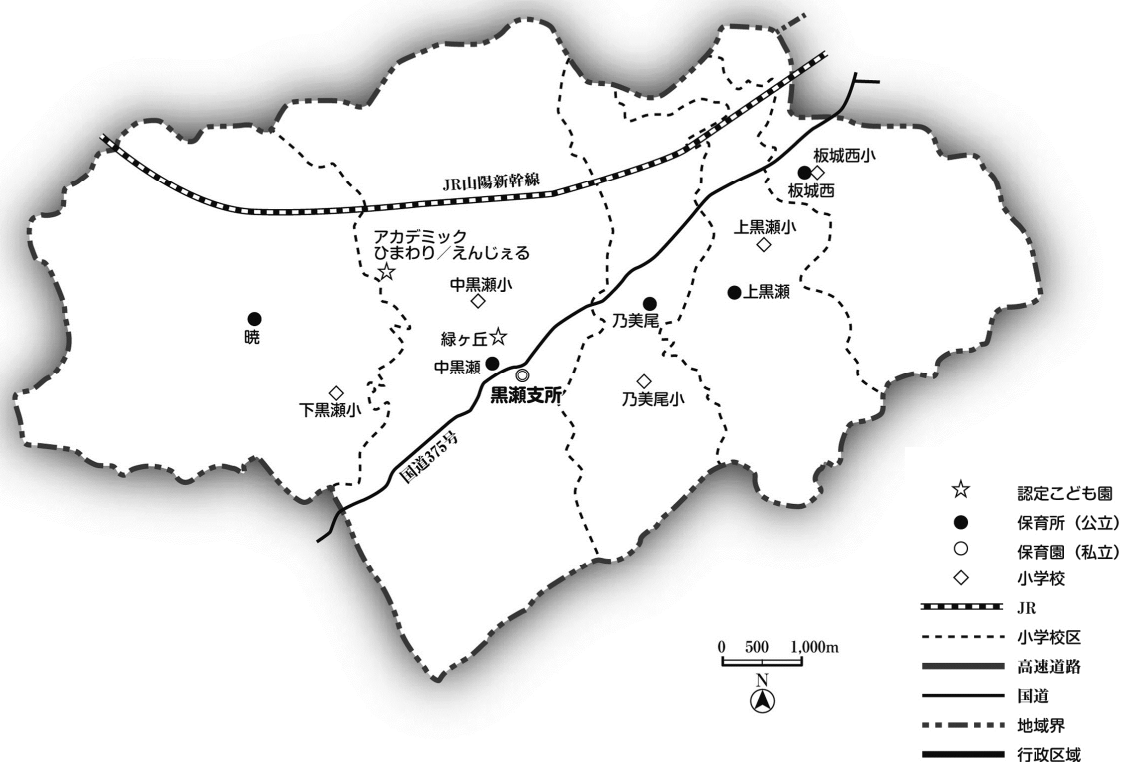
今後、平成29年度までに特定地域型保育1か所を新規に設置して定員19人を整備することにより、見込み量に対する供給量を確保します。

【黒瀬地区の量の見込みと確保方策】

（単位：人）

区分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定	2号認定	3号認定
① 量の見込み	359	206	343	196	326	188	297	179	285	172
② 確保方策	400	171	400	171	400	190	400	190	400	190
特定教育・保育	400	171	400	171	400	171	400	171	400	171
特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	19	0	19	0	19
達成状況(②－①)	41	-35	57	-25	74	2	103	11	115	18

【図 黒瀬地区の概況】



キ 福富地区

本地区は、市の北部に位置し、市役所福富支所周辺に地区の中心地が形成されています。総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、保育所（園）が2か所あり、今後も既存施設において見込み量に対する供給量を確保します。

【福富地区の量の見込みと確保方策】

（単位：人）

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度	
	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定
① 量の見込み	46	13	42	12	45	12	39	11	37	10
② 確保方策	54	26	54	26	54	26	54	26	54	26
特定教育・保育	54	26	54	26	54	26	54	26	54	26
特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成状況(②－①)	8	13	12	14	9	14	15	15	17	16

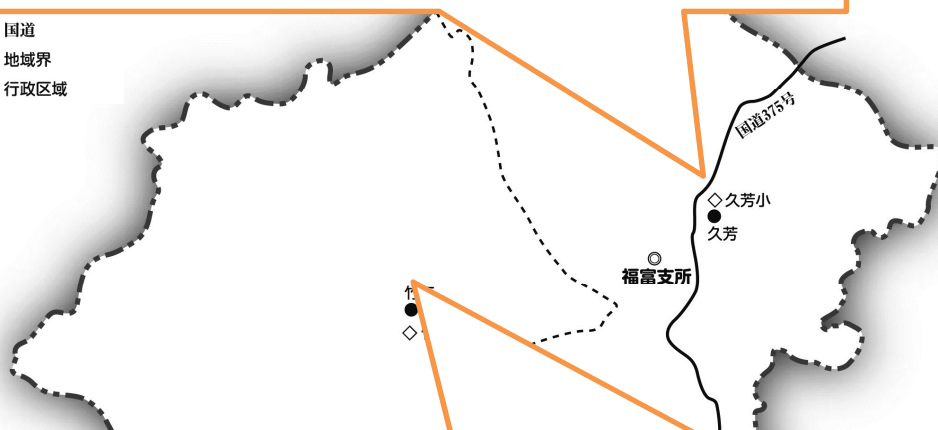
【図 福富地区の概況】

【施設変更】

久芳保育所→保育所型認定こども園くば（平成 28 年 4 月 1 日）

※保育定員は変更なし。

— 国道
- - - 地域界
— 行政区域



【施設変更】

竹仁保育所→保育所型認定こども園たけに（平成 28 年 4 月 1 日）

※保育定員は変更なし。

0 500 1,000m
N

ク 豊栄地区

本地区は、市の北部に位置し、市役所豊栄支所周辺に地区の中心地が形成されています。総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

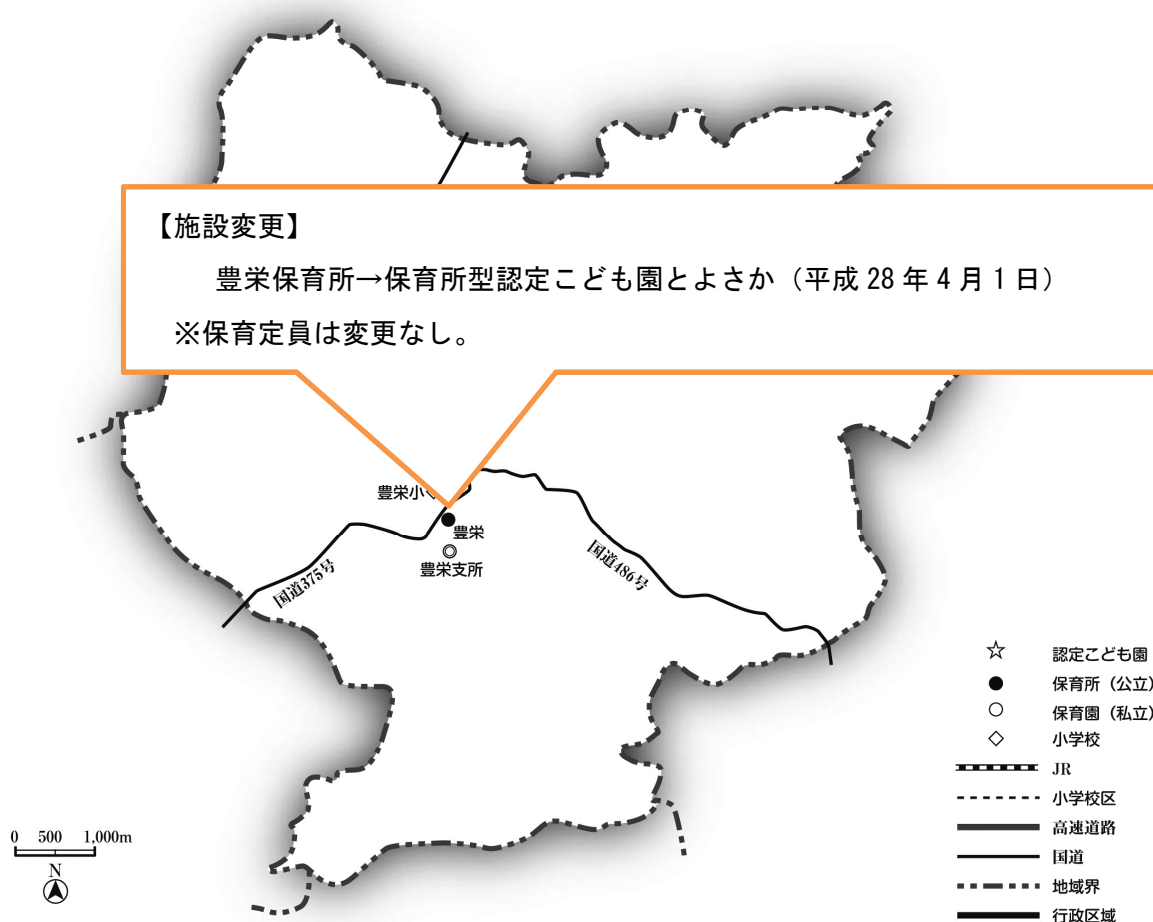
現在、保育所（園）が1か所あり、今後も既存施設において見込み量に対する供給量を確保します。

【豊栄地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度	
	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定
① 量の見込み	38	18	42	17	34	17	39	16	37	15
② 確保方策	52	18	52	18	52	18	52	18	52	18
特定教育・保育	52	18	52	18	52	18	52	18	52	18
特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成状況(②－①)	14	0	10	1	18	1	13	2	15	3

【図 豊栄地区の概況】



ケ 河内地区

本地区は、市の東部に位置し、総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、保育所（園）が2か所ありますが、見込量に対し、3号認定の供給量が若干不足しています。

今後、平成 29 年度までに既存保育所（園）の利用定員増などにより 10 人を整備することにより、見込み量に対する供給量を確保します。

【河内地区の量の見込みと確保方策】

(単位：人)

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度	
	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定
① 量の見込み	68	31	70	30	63	29	65	28	63	28
② 確保方策	88	22	88	22	88	32	88	32	88	32
特定教育・保育	88	22	88	22	88	32	88	32	88	32
特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成状況(②－①)	20	－9	18	－8	25	3	23	4	25	4

【図 河内地区の概況】

- 【計画内容】特定保育 2号認定 88人→88人(±0人)
3号認定 22人→32人(+10人)
- 【進捗状況】特定保育 2号認定 88人→**96人(+8人)**
3号認定 22人→**24人(+2人)**
- 【達成状況(②－①)】 2号認定 25人→**33人**
3号認定 3人→**-8人**

- ① **入野ひかり保育園** (H29.4.1 定員変更：河内町入野)
設置主体：社会福祉法人入野福祉会
総定員：**80人** (保育 2号 **64人**・3号 **16人**)

- 保育所(公立)
- 保育園(私立)
- ◇ 小学校
- JR
- - - 小学校区
- 高速道路
- 国道
- - - 地域界
- 行政区

0 500 1,000m
N

二 安芸津地区

本地区は、市の南部に位置し、総人口、就学前児童数ともに減少傾向にあります。

現在、保育所（園）が3か所あり、今後も既存施設において見込み量に対する供給量を確保します。

【安芸津地区の量の見込みと確保方策】

(单位：人)

区分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		平成 31 年度	
	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定	2 号認定	3 号認定
① 量の見込み	102	49	96	47	90	46	83	44	81	42
② 確保方策	152	48	152	48	152	48	152	48	152	48
特定教育・保育	152	48	152	48	152	48	152	48	152	48
特定地域型保育事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
達成状況(②－①)	50	－1	56	1	62	2	69	4	71	6

【図 安芸津地区の概況】

